

## 2024年12月13日私の幸せの理由

- 1 介護付き老人ホームに入居でき、衣食住がある程度満たされている。
- 2 認知症への偏見をなくす使命がある。
- 3 臨床美術で絵を描き、臨床美術の月謝を払う蓄えがある。
- 4 何でも話せる友がいる。
- 5 物事を深く考えて、iPadで文章にする能力がある。
- 6 誰にも命令されることがなく、自由に生きている。世界一幸せものである。
- 7 毎日、5000歩を目標に歩きことができ、健康である。
- 8 介護老人ホームに住んでいるが、自由に飲みに行くことができ、外泊もできる、自分の責任で好き勝手に、自由に生きている。
- 9 認知症になって、色々な人と出会い、人生がひらけた。  
認知症の体験を綴った、2冊の本を大月書店より出版でき、その本を元に、NHKで1時間ドラマ化され放映された。
- 10 佐藤雅彦※希望の世界2020、古希記念臨床美術作品集も出版でき、自分史も合わせて3冊自費出版できて幸せである。

### まとめ

認知症にはなったが、色々な人と出会い、新たな人生がひらけて幸せである。キリスト教信仰を持ち、死んで、イエスキリストの元に行けるので、死はちっとも怖くない。何事も、人間にはわからない神様のご計画があり試練を乗り越える確信があり幸せである。私の生涯を振り返って、何一つ不必要なことがなく全て感謝である。